

2023年12月26日

課題名：止血デバイスを使用した心房細動アブレーション治療後の早期の止血と早期離床率

◆研究の目的と概要◆

当院では、心房細動アブレーション治療の際に止血デバイスを使用した方の止血・離床時間に関して調べています。本研究では、早期離床率の向上、適切な入院期間の評価を目指し、今後のよりよい診療を行うことを目的としています。

◆対象となる患者さん◆

2022年1月から、2023年12月までの間に、心房細動アブレーションを受け、止血デバイスを使用した方。

◆研究に使用される情報◆

性別、年齢、身長、体重、既往歴、現病歴、前治療、血液検査、心電図、心エコー所見、手術記録、手術所見、合併症、臨床イベント(塞栓症・出血イベントを含むデバイス関連イベント)

□情報の研究利用開始日

2024年1月23日以降

◆研究方法◆

本研究は診療録（カルテ）を利用します。（2022年1月～2023年12月まで分）

-
- * 研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は利用しません。
 - * 本研究に関するお問い合わせや、カルテ情報の利用についてご承知いただけない場合、以下の問い合わせ先までメールでご連絡ください。ただし、解析中または、既に学会等で発表されたデータについては、削除できないことがありますことをご了承ください。

【問い合わせ先】

公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院

循環器内科 研究責任者 茶谷 龍己

E-mail: kenkyu★kchnet.or.jp（臨床研究センター）

（★を@に変換して使用してください）

この研究課題で利用する残余検体・診療情報等の利用については、医の倫理委員会によって実施についての承認が得られています。

※【問い合わせ先】では、次の事項について受け付けています。

- 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法
（他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。）
- 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続
- 研究対象者の個人情報についての利用目的の通知
- 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明